

衛星で見る地球の姿

クラス
61A09

曜日時間 土曜9：00～10：30

受講料 13,200円

定員 30名

単位 1単位

概要 衛星による地球観測は全球を観測できることから、温暖化や砂漠化など地球規模の環境の実態把握には不可欠となっています。我が国も衛星による地球環境の実態把握に大きく貢献しています。この衛星観測の概要と技術を紹介します。

講師 中村 健治

獨協大学教授
専門／環境学、気象学、衛星地球観測
1972年3月東京大学理学部卒。郵政省電波研究所、名古屋大学を経て、2013年から現職。理学博士

テキスト プリントを配付します

内容 5月18日～6月22日（全6回）

- ① 5月18日 ガイダンス：衛星による地球観測には余り知られていない様々なものがあります。例を挙げて概要を示します
- ② 5月25日 人間の歴史と現代の地球環境の問題
- ③ 6月1日 ロケットの打上げなどの基礎的な技術と歴史
- ④ 6月8日 度などの衛星の軌道、衛星の構造
- ⑤ 6月15日 光を用いた地球観測用の測器の原理と概要
- ⑥ 6月22日 電波を用いた地球観測用の測器の原理と概要